

| | | | | | |
|--|---|------------------|--------------|---|----|
| 自治体名 | 墨田区 | | | | |
| 地域未来塾名称 | 区事業名：学力向上支援事業 学校における実施名称は、それぞれ学校ごとに決めている | | | | |
| 実施場所(個所数) | ■学校：23校(小学校23校) | | | | |
| 対象学年 | ■小学生(1年～6年) | | | | |
| 学習支援員数 | 2～4人 | ■大学生、■教員OB、■地域住民 | | | |
| 対象教科 | 国語 | ○ | 算数 | ○ | 英語 |
| | その他 | 理科・社会 | | | |
| ICT活用有無 | 無 | | 東京ベーシックドリル活用 | | 有 |
| 【実施規模】 ■実施回数：年 30～100回 ■実施曜日 月～金 ■時間帯 放課後(長期休業中・土曜日を含む) 【運営体制・方法】 放課後学習を実施する学年・教科を選定し、対象児童を選定(選定方法は、希望・指定等学校により異なる) 担任又は教科担任は、放課後学習指導員(学力向上支援サポーター)に対し、参加する児童に応じた指導内容を伝え、その内容に基づいて指導を実施する。 指導方法は学校によるが、プリント学習(東京ベーシックドリル等)や個別指導等により実施している。 【成果・課題等】 ○今年度における事業の成果は、平成30年度「墨田区学習状況調査」において検証予定。 ※平成29年度の調査では、前年度と比較し、上昇傾向が見られ、学力向上の要因の一部と考えられる。 ○各校において外部指導員を活用した放課後学習が定着した。(小学校2校は、外部指導員を活用せず教員が放課後学習を実施) ○学校が放課後学習を実施するに当たり、学校が求める人材が見つからない場合(教科・曜日や時間帯の不一致等)がある。 | | | | | |

| | | | | | |
|--|---|------------------|--------------|---|----|
| 地域未来塾名称 | 区事業名：学力向上支援事業 学校における実施名称は、それぞれ学校ごとに決めている | | | | |
| 実施場所(個所数) | ■学校：10校(中学校10校) | | | | |
| 対象学年 | ■中学生(1年～3年) | | | | |
| 学習支援員数 | 2～4人 | ■大学生、■教員OB、■地域住民 | | | |
| 対象教科 | 国語 | ○ | 数学 | ○ | 英語 |
| | その他 | 理科・社会 | | | |
| ICT活用有無 | 無 | | 東京ベーシックドリル活用 | | 有 |
| 【実施規模】 ■実施回数：年 30～100回 ■実施曜日 月～金 ■時間帯 放課後(長期休業中・土曜日を含む) 【運営体制・方法】 放課後学習を実施する学年・教科を選定し、対象生徒を選定(選定方法は、希望・指定等学校により異なる) 担任又は教科担任は、放課後学習指導員(学力向上支援サポーター)に対し、参加する生徒に応じた指導内容を伝え、その内容に基づいて指導を実施する。 指導方法は学校によるが、プリント学習(東京ベーシックドリル等)や個別指導等により実施している。 【成果・課題等】 ○今年度における事業の成果は、平成30年度「墨田区学習状況調査」において検証予定。 ※平成29年度の調査では、前年度と比較し、上昇傾向が見られ、学力向上の要因の一部と考えられる。 ○各校において外部指導員を活用した放課後学習が定着した。 ○学校が放課後学習を実施するに当たり、学校が求める人材が見つからない場合(教科・曜日や時間帯の不一致等)がある。 | | | | | |